

# ①高校生からのおすすめ本



## <考える>～世界の中で生きる私～

番号	書名	著者名	出版社名	キーワード	学校名	学年	紹介メッセージ
29	子どもたちにしあわせを運ぶチョコレート。	白木 朋子	合同出版	チョコレートの裏側	岡山東商業	3	チョコレートが大好きという人が世界中にたくさんいる中で、その裏側に隠された現実はとてもひどいものでした。チョコレートには欠かせないカカオ豆を作っているアフリカでは、多くの子どもたちが働かされているのです。人々を幸せにするはずのチョコレートが誰かの犠牲によって成り立っているなんてあってはなりません。みんなが幸せであるために、私達にできることは何だろうと考えさせられた本です。
30	希望の地図 3.11から始まる物語	重松 清	幻冬舎	東日本大震災 3.11	朝日塾中等教育	2	光司と田村が被災地や震災にゆかりの場所を旅する中で、「光司がどう変化していくのか」また、「光司が今後の人生をどのように歩むのか」を考えながら読むのがおすすめです。自分が苦境に立たされたとき、その逆境を乗り越えたいとき、皆さんがまず思い出すものは何でしょうか？幸福への道のりは遠くても、一歩一歩出会いと別れを繰り返しながら前へ進んでいけるような気持ちにさせてくれるこの本をあなたも読んでみませんか？
31	オオカミがいなくて、なぜウサギが減るのか	山田 健	集英社インターナショナル	生態系ピラミッドが教えてくれる日本の未来	倉敷古城池	1	「オオカミがいなくてウサギが減る」。そう聞くと多くの人がこう思うでしょう。「天敵がいなくてウサギは増えるはずだ」と。しかし、生き物同士は非常に複雑な関係をもっています。そして生態系ピラミッドを微妙なバランスで保っているのです。この本を読めば、私達がこれからの未来のためにすべきことが分かるでしょう。
32	ニュースの大問題！	池上 彰	さくら舎	真実	岡山東商業	3	普段、人びとは家で当たり前のようにテレビを見ていてニュースを見ているでしょう。そして全て真実だと思い込んでいます。しかし、ニュースは記者やアナウンサーの手によって映像や出来事の順番が編集されたり加工されたりしているそう。何の違和感もない映像に見えても、常にニュースは編集されているということ意識して見てほしい。このような真実を知るとテレビの見方が変わっておもしろいので、ぜひ読んでほしい。
33	僕たちは世界を変えることはできない。	葉田 甲太	小学館	考えるより実行だ！	玉野光南	3	この本は、普通の大学生が資金を集め、カンボジアに小学校を建てるドキュメンタリーである。人は、世界で起こった悲しいニュースを見聞きして、その時は同情したりしても、すぐに忘れてしまう。平和な暮らしをしているからだ。そこで、自分が何か実行に移すことが出来たらどんなに嬉しいか、そのような事を教えてくれる一冊である。
34	家族と暮らせない子どもたち	中田 基昭・大塚 類・遠藤 野 ゆり	新曜社	子どもたち	倉敷古城池	1	家族の間のいさかや虐待を受ける子どもや、実の親に育てられたことがない子ども、親が誰なのかさえない子どもがいる。児童福祉施設とは、このような子どもたちを守るための場所だ。そこで生活する子どもたちが、辛い思いをしながらどのように自立し、大人と一緒に成長していくのかをぜひこの本を読んで探ってみてください。
35	特別授業3.11 君たちはどう生きるか	あさのあつこ 他	河出書房新社	忘れないこと。	倉敷古城池	1	この本は、東日本大震災、通称「3.11」について、いろんな視点から注目した著者たちが感じたことが書かれています。中でも私が注目したのは、保健の視点からみた3.11です。ここでは、「心のケア」とつながって書かれています。心のケアをつきつめれば人のつながりをいかに回復するかということに関わっていきます。だから、私は震災は体験していないけれども、このことを忘れないことが私にできることであり、人とのつながりにつながっていくと思います。
36	「ポツダム宣言」を読んだことがありますか？	山田 侑平	共同通信社	ポツダム宣言	倉敷古城池	1	ポツダム宣言の存在は知っているが、読んだことがないという人は多いと思います。この本は、そのポツダム宣言や、降伏文書、カイロ宣言がすべて現代語訳されたかたちで載っています。さらに東京大空襲や米英ソのポツダム会談の写像があり、その時の様子がよくわかります。今まで知らなかった「戦後」のことがよく分かる一冊です。
37	世界を平和にするためのささやかな提案	池澤春香、伊勢崎賢治、他20名	河出書房新社	平和	岡山東商業	3	平和についてどう考えていますか。この本は総勢二十二人の方の平和に対する考えが詰まっています。読むことで、自分が考えていた平和とはまた違った視点で平和をとらえることができるはずです。自分自身の視野が広がれば、普段の生活にも、少なからず良い影響があると思います。文章量も一つ一つそこまで長くないので、空いた時間で読むことができます。ぜひ皆さんも平和への視野を広げてみてください。
38	続・悩む力	姜尚中	集英社	言葉	岡山東商業	3	この本は、とても難しく、考えさせられる本でした。理解するのにとても時間がかかるし、何度か読むことを諦めそうになりましたが、著者の温かい言葉やまっすぐな言葉が心に響き、悩みなどがすっきりすると思うので、いろいろな人にお薦めします。また、自分の幸せについても書かれており、これから自分はどういう風に行動していくべきかを考えさせられる本でした。